

【アピール】

APEC展示「JAPAN EXPERIENCE ～OPEN YOKOHAMA～」

パシフィコ横浜展示ホールに設置された政府の展示事業「JAPAN EXPERIENCE ～日本の知恵と技術の体験空間～」に、観光庁、JETROとともに出展し、地元横浜・神奈川の観光地、名産品の紹介や、上下水道の都市システム、横浜スマートシティプロジェクトなどの先進的な取組の紹介を行い、横浜の魅力を世界にアピールしました。

【実施日】 平成22年11月6日(土)～11月14日(日)

【実施場所】 パシフィコ横浜展示ホールB 総面積 約310㎡(約3,000㎡のうち)

【主催】 2010年APEC横浜開催推進協議会

【参加人数】 3,400名(内訳：海外1,500名、国内1,900名 / 内訳：メディア1,600名、会議関係者等1,800名)

(1) ブース名称

「JAPAN EXPERIENCE ～ OPEN YOKOHAMA ～」

港町の開放的で自由な気風がある横浜らしさを「OPEN YOKOHAMA」という言葉にこめ、伝統を受け継ぐ横浜、そして未来に開かれた横浜を表現した展示ブースです。

(2) 展示内容

ア 観光関連

三溪園や世界遺産登録を目指す鎌倉などの観光地をビデオやパネルなどで紹介しました。

また、大型水槽ではAPECに関連して100匹以上の太平洋の魚たちが来場者をお迎えました。

イ 名産品

ヨコハマ・グッズ001の主な商品を紹介し、試食品も提供しました。

また、開港当時から伝統家具や、絵皿、鎌倉彫や箱根細工などの工芸品を展示しました。

ウ 地元企業の技術紹介

横浜価値組企業やかながわエクセレントカンパニーに認定された企業の製品、技術をスライドショーで紹介しました。

横浜版SBIR認定企業からは、水中テレビロボットや、ナノバブル発生装置を展示するとともに、同じく市内企業が開発したLED照明を演出用に使しました。

エ 上下水道等の都市システム

世界銀行にアジアで唯一「Eco² City」として認められた、横浜市の経済と環境が両立する取組や、上下水道などの都市システム、みなとみらい21地区の街づくりなどを紹介しました。

オ スマートシティ

平成22年4月に「次世代エネルギー・社会システム実証地域」(経済産業省)に選定された横浜スマートシティプロジェクトを体感できる3Dシミュレーターやジオラマ、電気自動車の新しいコンセプトカーを展示しました。



JAPAN EXPERIENCE

1 APEC 展示「JAPAN EXPERIENCE」開所式

「JAPAN EXPERIENCE」開催にあたり、政府主催の開所式が実施されました。開所式では、仙谷内閣官房長官の挨拶に続き、2010年APEC横浜開催推進協議会会長である林市長、同じく特別顧問である松沢知事が挨拶をしました。開所式の後の内覧会では、国会議員や大使館関係者など100名以上の招待者が各ブースを見学し、多くのメディアが取材を行いました。

【実施日】平成22年11月6日(土)

【実施場所】パシフィコ横浜展示ホールB(一部)

【主催】日本政府

【参加人数】100名以上(来賓含む)

【内容】15:00 開会

仙谷由人内閣官房長官挨拶

林文子 2010年APEC横浜開催推進協議会会長(市長) 挨拶

松沢成文 2010年APEC横浜開催推進協議会特別顧問(知事) 挨拶

テープカット及び写真撮影

閉会

15:20～「JAPAN EXPERIENCE」内覧会



仙谷内閣官房長官挨拶



開所式の様子



林市長挨拶



松沢知事挨拶



テープカットの様子



内覧会の様子



名所・名産ゾーン



ヨコハマ・グッズ 001 の試食コーナー



三溪園と神奈川県の手芸品の展示



横浜人形の家による展示



全景



横浜価値組企業と横浜版 SBIR の紹介



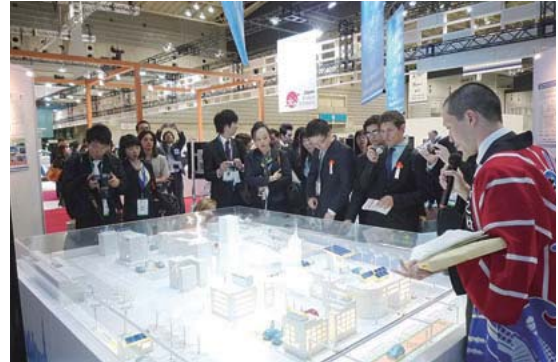
タイのポンラブット商務副大臣



ミス日本の来場 (協力：ミス日本コンテスト事務局)



上下水道の都市システム



APEC Voices of the Future の見学



内覧会で視察する大久保市会議長（左から2人目）



小型水中テレビロボット DELTA-100R



ロボットを操作する海外メディア



水槽を取材する海外メディア



はっぴで記念撮影の海外メディア



国際メディアセンターの様子



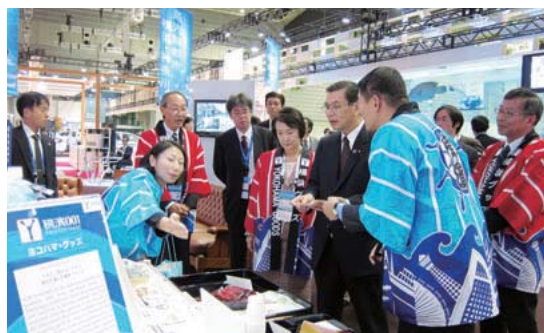
3D シミュレーターを体験する経済産業省・岡田経済産業審議官（右から2人目）



財務省・五十嵐副大臣（左）の視察



経済産業省・大島大臣（中央）の視察



ヨコハマ・グッズコーナーでの説明の様子



その他の展示団体：観光庁



その他の展示団体：JETRO

2 APEC 展示「JAPAN EXPERIENCE」首脳同伴者プログラム

菅 伸子総理大臣夫人を含め8名の首脳同伴者が、山田副市長による案内のもと、横浜スマートシティプロジェクトやヨコハマグッズ、水中テレビロボットなどを視察されました。

- 【実施日】 平成22年11月14日（日）
- 【実施場所】 パシフィコ横浜展示ホールA・B（国際メディアセンター内）
- 【主催】 日本政府
- 【参加人数】 首脳同伴者8名 その他随行員、警備等含め約50名
- 【内容】 11：15 視察開始
11：50 終了





主な出展協力企業 (50 音順)

企業名	展示内容
(株)安斉管鉄	ナノパブル発生装置
(株)在原製作所	大型水槽
(独)海洋研究開発機構	深海映像
(福)希望更生会	ハマ焼
(株)キュー・アイ	水中テレビロボット
(株)京成電子	LED照明
(財)三溪園保勝会	野点傘・縁台等
山友工業(株)	LED照明
(株)ダニエル	横浜クラシック家具
日揮(株)	水技術展示
	スマートグリッド ジオラマ
日産自動車(株)	スマートシティ 2030 3D
	NISSAN New Mobility CONCEPT
日本ビクター(株)	液晶ディスプレイ等

企業名	展示内容
(株)バンダイナムコゲームス	スマートシティ 2030 3D
(株)日立製作所	液晶ディスプレイ等
フジテコム(株)	漏水探知機
三菱電機(株)	液晶ディスプレイ
ユニチカ(株)	自動水質監視システム
(社)YOKOHAMA GOODS 001	食品・工芸品
(財)横浜市ふるさと歴史財団	人力車
	横浜スマートシティプロジェクト (アグセンチュア(株)、東京ガス(株)、東京電力(株)、(株)東芝、日産自動車(株)、パナソニック(株)、(株)明電舎、横浜市)
	デモムービー
横浜人形の家	人形
(株)横浜八景島	観賞魚

ヨコハマ・グッズ001 主な展示商品

展示商品【企業名】	展示商品【企業名】
横浜珈琲物語(ドリップ) 他【MMC 三本コーヒー】	横浜ビール【横浜ビール】
横浜観光名所絵葉書シリーズ、大判プリント額装【アトリエ・マサコ】	横浜開化(サブレ)【横浜文明堂】
ありあけのハーバー、黒船ハーバー【ありあけ】	横浜バスルマップ【ロイヤルウイング】
みなと横浜コンフィチュール【磯村】	横浜音シリーズ【一口坂スタジオ】
横浜キャラメル 他【エクスポート】	マリン&タワーシリーズ 他【栄マリン】
本染(注染)手拭【エス山本繊維加工】	抹茶羊羹 他【横浜園】
アーモンドコーヒーカステラ 小切れ 他【カステラ文】	道志の森の清流水「はまっ子どうし」【横浜市水道局】
ヴィーナスの誕生、レーズンサンド 他【かをり商事】	濱屋日本手ぬぐい【横浜繊維】
キタムラ・ケイツウ マリンボードシリーズ【キタムラ・ケイツウ】	横浜はっぴ、横浜開港はっぴ【関東化染工業所】
横浜てぬぐい本シリーズ 他【ケイス 濱文様】	横浜イラストハンカチ、伝統横浜スカーフ 他【丸加】
防水ドライバッグ【ケーエムシーコーポレーション】	金岩井純正胡麻油 金口 他【岩井の胡麻油】
ジオラマ横浜 クリアファイル 他【ジェオ】	ブルーダルグッズ 他【光画コミュニケーション・プロダクツ】
横浜かりんとうシリーズ【ジャイロ】	シューマイくん ギョーザちゃん ぬいぐるみ【高島屋横浜店】
タカラダオリジナルシリーズ 八角皿時計【タカラダ】	真空パックシウマイ、昔ながらのシウマイ 他【崎陽軒】
ダニエルクラフトシリーズ 他【ダニエル】	美豚ハマジャーキー【桜井】
SWEET ROSE【近澤レース店】	勝サブレ 他【三陽物産】
ウェストミンスター型ガス燈(東京ガスエネフロント(旧マスオ))	絵が消えない横浜絵石鯉【山王ワッツ】
ミルフィユ 他【フランセ】	赤い靴ミニタオル【新藤】
ニューグランドカラー(チキン・ビーフ)【ホテルニューグランド】	美濃屋のあられ【美濃屋あられ製造本舗】
ブルーベリースブレッド【マーケティングイン谷屋】	シルクアーモンド【百崎製菓】
マリンバスタオル、マリンコースター【マツイ】	ビーフカレー、氷川丸シリーズ 他【郵船ナブテック】
横浜ローズサブレ 他【横浜山手えの木てい】	重慶飯店 小粒月餅 他【龍門商事】
複製版 清水屋有機ケチャップ【横浜屋本舗】	横浜煉瓦 他【鈴音 霧笛楼】
横浜南蛮絵図シリーズ 他【横浜増田窯】	粒餡月餅【萬珍食品】

横浜価値組企業 紹介一覧 (50 音順)

- ・ アーズ(株)
- ・ (株) iSAFE (アイセーフ)
- ・ (株) アカサカテック
- ・ アジアプラントサービス(株)
- ・ (株) アミック
- ・ アムコン(株)
- ・ アルファ工業(株)
- ・ (株) 安斉管鉄
- ・ 岩井の胡麻油(株)
- ・ (株) インプランタインベーションズ
- ・ ウインテスト(株)
- ・ A J I (イー・ジェイ・アイ)(株)
- ・ (株) エヌエフ回路設計ブロック
- ・ エヌシーダイヤモンド(株)
- ・ (有) 岡本光学加工所
- ・ (株) オプティ
- ・ (株) 片桐エンジニアリング
- ・ (株) キュー・アイ
- ・ (株) グローバル・アーキテクト
- ・ (株) クワハタデザインオフィス
- ・ (株) 計測技術研究所
- ・ (株) ケーアイテクノロジー
- ・ 光洋自動機(株)
- ・ コロナ工業(株)
- ・ (株) サンゴ
- ・ (株) ジェイ・エム・シー
- ・ (株) ジナリス
- ・ 昭和精工(株)
- ・ (株) シルファー
- ・ 盛和工業(株)
- ・ (株) 第一鋳金
- ・ 大光ルート産業(株)
- ・ 多摩川精機(株)
- ・ 中央環境開発(株)
- ・ ティーエスヒートロニクス(株)
- ・ (有) ディーサイズズ アンド カンパニー
- ・ (株) ディムコ
- ・ (株) テクニカン
- ・ (株) テクノマネジメントソリューションズ
- ・ (株) 土壌環境プロセス研究所
- ・ (株) 仲間コーティング
- ・ (株) ナナ
- ・ (株) 日藤工業
- ・ (株) 日本ビジネスエンジニアリング
- ・ (株) 日本リフツエンジニアリング
- ・ ネイチャーテクノロジー(株)
- ・ ネットエスアイ東洋(株)
- ・ (株) 脳機能研究所
- ・ (株) バイオメッドコア
- ・ (株) ハセテック
- ・ (株) ファインテック
- ・ PRISM BioLab(株)
- ・ (株) ベストエーバージャパン
- ・ 峰光電子(株)
- ・ Mywayプラス(株)
- ・ (株) ミズホケミカル
- ・ (株) 三田工業所
- ・ (株) 室伏製作所
- ・ (株) ユー・アール・ディー
- ・ (株) 吉岡精工
- ・ (株) リソースワン
- ・ (株) 理論創薬研究所
- ・ (株) ワンウィル

視察プログラム

会議参加者及びメディア関係者を対象として、「観光・コンベンション都市」「環境モデル都市」としての横浜をPRするため、無料で参加できるプログラムを提供しました。

プログラムの周知のため作成したリーフレットには、会議関係者の市内回遊を促進するため、観光施設を中心とした28施設に入場できる無料チケットを添付し、約300名が利用しました。

【実施日】 平成22年11月7日(日)～12日(金)

【主催】 2010年APEC横浜開催推進協議会

【参加人数】 延べ75名

【周知方法】

- (1) 2010年APEC横浜開催推進協議会ウェブサイトに掲載
- (2) リーフレットを作成し、日本政府・経済界が会議参加者に配布する会議キットに封入したほか、パシフィック横浜内インフォメーションデスクで配布

【市内観光プログラム】

- (1) 観光バスで巡る市内観光ツアー（実施期間：11月7日(日)～12日(金)）
横浜市交通局の観光バス「横濱ベイサイドライン」に乗って、主な観光スポットを手軽に巡る。
- (2) 空き時間を利用して自在に横浜市内を巡る（実施期間：11月7日(日)～12日(金)）
市営地下鉄・市営バスの一乗車券「みなとぶらりチケットワイド」を使って、自由に市内を観光。
- (3) シティガイドによる街歩きツアー（実施期間：11月8日(月)～10日(水)）
ベテランの観光ガイドが、参加者の希望や都合に合わせて街歩きツアーをアレンジ。

【視察ツアー】

- (1) 環境モデル都市・横浜を知るツアー（実施期間：11月8日(月)・9日(火)）
8日 港北水再生センター、日産スタジアム／横浜スマートシティプロジェクト
9日 北部下水道センター／横浜スマートシティプロジェクト
- (2) 横浜スマートシティプロジェクト（実施期間：11月7日(日)～12日(金)）
横浜ホームコレクションで、スマートシティプロジェクトのデモンストレーション展示を見学。



横濱ベイサイドライン



港北水再生センター



日産スタジアム



北部下水道センター



横浜スマートシティプロジェクト



TOURS in YOKOHAMA

TECH & SIGHTSEEING

7 Sun 12 Fri

The APEC 2010 Promotion Council of Yokohama has prepared tour programs for you. One program comprises sightseeing tours that will guide you around the exciting sights Yokohama is proud of, and the other comprises tours that will introduce you to the advanced technology that can be found in the city. We hope you will join and enjoy the programs.

※APEC 2010プロモーションカウンシルの横浜は、あなたのために観光ツアーと先進技術を紹介するツアーの2つのプログラムを準備しました。観光ツアーは、横浜の魅力的な観光地を案内し、先進技術を紹介するツアーは、横浜の先進技術を紹介するツアーです。

Application Procedure 申し込み方法

- You can apply to participate in the tours at the Yokohama City Information Desks.
- Yokohama City Information Desks are located near the PACIFICO, Minato Mirai 21, Sakuragicho sta. and hotels etc. Details are on the WEB site.
- The details of each tour differ, including the day held, application deadline and number of participants. Please check the individual information inside this pamphlet or WEB site carefully.

Points of Caution 注意事項

- Please do not cancel after making your application.
- For any reason you are not at the meeting place on time, your participation will be considered cancelled.
- A tour may have to be cancelled depending on the circumstances at the destination: weather or other factors. Information on such cancellations will be posted at the information desk.
- Traffic to and from destinations may be delayed, dependent on traffic conditions. Please ensure a suitable amount of time in your schedule to allow for this possibility.

TICKET FOR FREE ENTRY

Facilities Where Free Tickets Can Be Used

28 facilities

Specialty for You

Bring off a ticket and present it to the facility for free entry.

How to Participate

Bring Exchange Ticket

YOKOHAMA Story

Nostalgic Yokohama

Harbor View Yokohama

Yokohama Afternoon Cruise

TICKET 1 Exchange of BAYSIDE LINE

TICKET 2 Exchange of MINATO BURARI TICKET

TICKET FOR FREE ENTRY

TICKET FOR FREE ENTRY

TICKET FOR FREE ENTRY

リーフレット (表)

2 Takes Advantage of Free Time to Explore Yokohama: "Minato Burari Ticket Wide"

Use the "Minato Burari Ticket Wide" one-day unlimited pass for travel on Yokohama Municipal Buses and Subway to enjoy exploring the city whenever you like.

How to Participate

Bring Exchange Ticket

4 Learn about the "Environmental-Model City, Yokohama"

You boast the leading edge in wastewater and sludge treatment technology, and this is your chance to see it for yourself!

How to Participate

Bring Exchange Ticket

5 Yokohama Smart City Project: Demonstration of Smart Grid Related Technology

In the Minato Mirai 21 district, various demonstrations and exhibitions will be performed, including that of a smart house which combines an appealing living environment with leading edge energy creation, storage and reduction technology.

How to Participate

Bring Exchange Ticket

3 Walking Tour with a City Guide

An experienced guide will take you on a walk through Yokohama's streets, introducing the history and sights of the city.

How to Participate

Bring Exchange Ticket

リーフレット (裏)

【無料チケットの対象施設】(28施設)

- みなとみらい21エリア：帆船日本丸・横浜みなと博物館／横浜美術館／横浜みなとみらい万葉倶楽部／三菱みなとみらい技術館／横浜コスモワールド／ランドマークタワー「スカイガーデン」
- 山下公園・港周辺エリア：横浜マリンタワー／日本郵船氷川丸・日本郵船歴史博物館／シルク博物館／日本新聞博物館／横浜人形の家／横浜開港資料館／横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館
- 元町・山手エリア：山手資料館／大佛次郎記念館／ブリキのおもちゃ博物館／岩崎博物館／県立神奈川近代文学館
- 関内・馬車道・伊勢佐木町エリア：神奈川県立歴史博物館
- 中華街エリア：横浜大世界「トリックアートミュージアム」／よしもとおもしろ水族館
- 本牧エリア：三溪園
- 横浜駅エリア：そごう美術館
- 新横浜駅エリア：新横浜ラーメン博物館
- 観光船：マリンルージュ／マリンシャトル／シーバス／ロイヤルウイング

横浜スマートシティプロジェクト (YSCP) の デモンストレーション展示

「横浜スマートシティプロジェクト (YSCP)」は、スマートコミュニティ構築の第一歩として、APECリーダーズウィークに合わせ、デモンストレーション展示を実施しました。実施期間中、22の国・地域から582名の方々に来場していただきました。

1 展示期間

平成22年11月7日(日)～11月14日(日)

2 展示会場

住宅展示場「横浜ホームコレクション」(西区みなとみらい3-3) 内特設会場

3 主催

横浜スマートシティプロジェクト(横浜市、アクセンチュア(株)、東京ガス(株)、東京電力(株)、(株)東芝、日産自動車(株)、パナソニック(株)、(株)明電舎等)

4 展示概要

- (1) CEMS (Community Energy Management System : 地域エネルギー管理システム) のデモンストレーション
- (2) 各種 HEMS (Home Energy Management System : 一般家庭向けエネルギー管理システム) の概要説明・展示
- (3) スマートBEMS (Building Energy Management System : 事業者向けエネルギー管理システム) の紹介
- (4) スマートハウスのコンセプトモデル住宅
- (5) 各種スマートハウスの模型展示
- (6) EV (Electric vehicle : 電気自動車) と小型モビリティの展示など

5 海外要人視察

- (1) マレーシア アブドゥル・ラーマン・ママト国際貿易産業省事務次官及びダト・シャハルディン・ムハマッド・ソム 駐日マレーシア大使一行
- (2) チャイニーズ・タイpei 李述徳(リ・シュドオ) 財政部長一行
- (3) 米国 ジョン・V・ルース駐日米国大使一行
- (4) タイ カシット・ピロム外務大臣夫妻一行
- (5) フィリピン アルベルト・ロムロ外務長官一行

※横浜スマートシティプロジェクト (YSCP)

CO₂の大幅な削減と再生可能エネルギーの飛躍的導入に向けて、スマートコミュニティによる新しい都市づくりを目指す、横浜市と民間企業の連携による実証プロジェクト(計画期間:平成22年度～26年度)で、経済産業省「次世代エネルギー・社会システム実証地域」として採択されています。

「実用化まであと一歩」に迫った企業の英知を横浜へ結集させ、市民の皆様が実際に暮らす街で持続的に発展する社会システムを紡ぐことで、世界一のスマートシティ・モデルを先行確立し、海外都市に向けて汎用的に適用できるソリューションの構築を目指しています。



スマートハウスとEV(電気自動車)



HEMSを視察するママト・マレーシア国際貿易産業省事務次官(左から3人目)・林市長(左から2人目)



主催企業による CEMS の説明



ルース駐日米国大使による EV 試乗



モデルハウス内リビングルームでの HEMS 説明



EV のコンセプトカー (二人乗り小型モビリティ)



家庭内のエネルギー消費量と再生可能エネルギーの利用量が見え、家電及び CO₂ を一括管理することができるタブレット型パソコン

横浜市長主催高級実務者昼食会

APEC首脳会議、閣僚会議を支え、この1年間、様々な議論を交わしてきた高級実務者の方々に対し労をねぎらうとともに、横浜市として歓迎の意を表するため、横浜市長主催の昼食会を実施しました。和やかな雰囲気の中、横浜の魅力をアピールすることができました。

- 【実施日】 平成22年11月8日(月)
- 【実施場所】 ホテルニューグランド「レインボーボールルーム」(本館2F)
- 【主催】 横浜市
- 【参加人数】 31名(SOM議長、各国・地域SOM、関係委員会、オブザーバー、林市長、山田副市長)
- 【内容】 歓迎挨拶(林市長)
乾杯(山田副市長)
会食・歓談
終わりの挨拶(林市長)
記念撮影
- 【おみやげ】 A Historical Guide To YOKOHAMA
(英語版横浜歴史ガイド)
ホテルニューグランドの焼き菓子



ホテルニューグランドの外観



会食後の記念撮影



主催者として歓迎の挨拶をする林市長



和やかな雰囲気の中、会話ははずんだ昼食会



ホテル前で全員をお見送り



● 当日のメニュー

閣僚歓迎レセプション

2010年APEC横浜閣僚会議の開催地として、各国・地域の閣僚に歓迎の意を表するとともに、地元自治体のトップセールス及び企業アピールの場としてレセプションを開催しました。

- 【実施日】 平成22年11月9日(火)、19:30～21:00
- 【実施場所】 横浜ロイヤルパークホテル「鳳翔」
- 【主催】 横浜市、神奈川県
- 【協賛】 地元企業(英語表記アルファベット順)
(株)横浜銀行、富士ソフト(株)、富士ゼロックス(株)、日揮(株)、JXホールディングス(株)、三菱地所(株)、三菱重工業(株)、日産自動車(株)、(株)NTTドコモ、東京急行電鉄(株)
- 【協力】 キリンビール(株)、(株)神奈川県農協茶業センター
- 【参加人数】 243名
招待者：194名
閣僚会議参加メンバー：30名(うち、閣僚15名。メキシコ以外の全ての国・地域が出席)
APEC関連機関、日本政府関係者：6名
高級実務者等の閣僚随行者：158名
主催者等：49名
主催者：20名
協賛企業：29名
- 【内容】 主催者挨拶(林市長)
来賓挨拶(前原外務大臣、池田経済産業副大臣)
乾杯(松沢知事)
歓談
(入退場時に神奈川フィルハーモニーによる演奏)



主催者である林市長、松沢知事が閣僚をお出迎え



林市長による主催者挨拶



前原外務大臣による来賓挨拶



池田経済産業副大臣による来賓挨拶



松沢知事による乾杯



会場内の様子①



会場内の様子②



林市長と参加者との交流



協賛企業によるパネル展示



ステージに設置したバックパネル



神奈川フィルハーモニーの演奏

APEC横浜開催ビジネスリーダー交流会

APEC CEOサミットに参加するアジア太平洋の国・地域の経済界の皆様をお招きし、「APEC横浜開催ビジネスリーダー交流会」を開催しました。このレセプションでは、国内外の経済界の皆様が横浜・神奈川の夜を楽しんでいただけるよう、様々な趣向で「おもてなし」を用意いたしました。また、地元と国内外の経済界が一堂に会し、地元で活躍する企業・団体が国内外の経済界の皆様へアピールする機会となりました。

【実施日】 平成22年11月12日(金)、18:30~20:00

【実施場所】 大さん橋ホール

【主催】 2010年APEC横浜開催推進協議会、社団法人 日本経済団体連合会

【参加人数】 約1,000名

1 全体スケジュール

18:00 開場 ドリンク及び開催地企業ブース開始

18:30 開宴式

主催者挨拶 林 文子 協議会会長(市長)

主催者挨拶 米倉 弘昌 日本経団連会長

乾杯 松沢 成文 協議会特別顧問(知事)

19:00 アトラクション

【伝統文化紹介】 三橋貴風氏 尺八演奏「残月」「夢海路」

【民俗芸能紹介】 「足柄ささら踊」江戸時代から伝わる踊り

【参加型イベント】 「よこはまアラメヤ音頭」横浜市民による盆踊り

20:00 中締め 大久保 純男 協議会副会長(横浜市長)

2 地元PR

(1) 横浜中央卸売市場の食材を使ったメニュー (協力) 横浜市場活性化協議会、市場発横浜牛販売促進協議会
市場発横浜牛のローストビーフ、横浜野菜煮込みなど

(2) ピクトグラムによる使用食材表示 (協力) (株) 大川印刷

(3) 横浜市のPR

企業誘致コーナー(経済観光局)、はまっ子どうし(水道局)、横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)(地球温暖化対策事業本部)

(4) 横浜の街のジオラマ展示(協力) イズミ工房

3 開催地企業ブース

(1) 横浜・神奈川で活躍する企業・団体が「食」を通じて世界にPR

ア 新しい農業として注目される「植物工場」産野菜を使ったサラダ (株) グランパ

イ 「味」を数値化・分析するマーケティング会社によるサラダドレッシング (株) 味香り戦略研究所

ウ 足柄うまみ茶「花里の雫」と高級ボトル茶の呈茶、試飲 (株) 神奈川県農協茶業センター

エ 横浜の文化・歴史を紹介し、それらエピソードを元にしたお菓子試食 (株) 三陽物産

オ 横浜にふさわしい地域ブランドを育てるヨコハマ・グッズの認定商品 (社) YOKOHAMA GOODS 001

(2) 横浜発祥カクテルやAPEC 歓迎カクテルを提供 (協力) アサヒビール(株)、(社) 日本バーテンダー協会

ア 横浜で発祥したものや受賞作を提供

イ APECの頭文字にあわせたカクテル



会場の様子



よこはまアラメヤ音頭を踊る海外からの参加者



CEO サミット会場のロイヤルパークホテルから大さん橋へバスで来場



会場の大さん橋ホールへ向かう参加者



主催者として挨拶する林会長（市長）



挨拶する社団法人日本経済団体連合会の米倉会長



協議会特別顧問である松沢知事による乾杯の発声。左から大久保副会長（市会議長）、林会長（市長）、松沢特別顧問（知事）、米倉経団連会長、佐々木副会長（横浜商工会議所会頭）、高橋副会長（神奈川県経営者協会会長）



三橋貴風氏による「残月」の演奏



三橋貴風氏による「夢海路」の演奏。バックは APEC 地域の海をテーマとする映像



足柄ささら踊保存会によるアトラクション（神奈川県指定無形民俗文化財）



よこはまアラメヤ音頭冒頭のステージパフォーマンス



横浜市歌で盆踊り実行委員会によるアトラクション「よこはまアラメヤ音頭」



海外からの参加者と市民との交流



中締めでは協議会副会長である大久保横浜市会議長が挨拶

2 横浜市の取組 ～アピール～



市場発横浜牛を用いたローストビーフ



料理に添えられた「食材ピクトグラム」
(宗教上・健康上などの理由による食事の制限に配慮し、使用食材を表記する絵文字)



日本バーテンダー協会横浜支部による、横浜発祥カクテルの提供



日本バーテンダー協会横浜支部による APEC カクテルの提供及び
レストラン「subzero」から望む美しいみなとみらい 21 地区の夜景



水道局による横浜市オフィシャルウォーター
「はまっ子どうし The Water」の提供



経済観光局による、レストラン「subzero」内での企業誘致コーナー



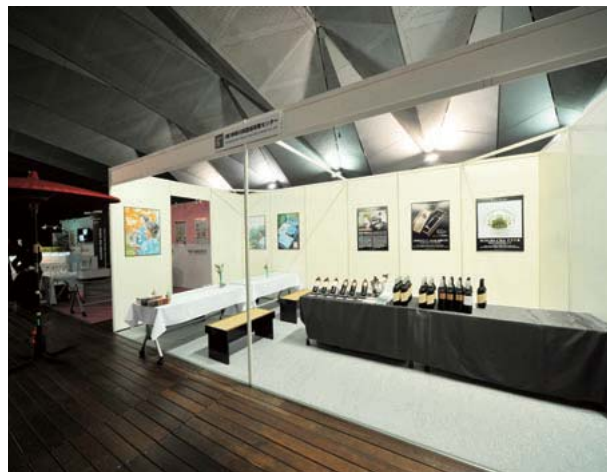
地球温暖化対策事業本部による横浜スマートシティプロジェクト (YSCP) のPR



開催地企業ブース【(社) YOKOHAMA GOODS 001】



開催地企業ブース【(株)三陽物産】



開催地企業ブース【(株)神奈川県農協茶業センター】



開催地企業ブース【(株)グランパ】



開催地企業ブース【(株)味香り戦略研究所】

地元PRキット

会議関係者に横浜の魅力をアピールするとともに、快適な横浜滞在の一助となるよう、地元PRキットを作成・配布しました。

日本政府・経済界が会議参加者に配布する会議キットに封入したほか、メディア関係者向けにはガイドマップ、レストランガイド、CD、視察プログラムリーフレットをパシフィコ横浜内インフォメーションデスク等で配布しました。

【配布数】 政府関係者（日本政府を除く）：約4,300個、経済界関係者：約2,000個
メディア関係者：約4,000個

- (1) 英語版ガイドマップ・レストランガイド
観光情報や飲食店情報等を掲載した英語版のガイドマップ
- (2) 地元情報CD
横浜・神奈川の観光情報や産業情報を掲載したポータルサイトへ誘導する記録メディア。「環境モデル都市」としてペーパーレスに情報提供
- (3) 「てめぐい本 横浜のこと 観光編」
横浜らしい和洋折衷の記念品（「横浜001」認定商品「てめぐい本」）
- (4) 視察プログラム リーフレット
2010年APEC横浜開催推進協議会が提供する視察プログラムのリーフレット



地元PRキット



日本政府 (右)・経済界 (左) 会議キットの内容物と区別するため、「OPEN YOKOHAMA」ロゴマークをデザインしたバンドファイルに入れて提供



「てぬぐい本」に「OPEN YOKOHAMA」ロゴマークをデザイン



地元情報 CD ポータルサイト

APEC横浜開催を契機としたシティセールス

1 CNN

APEC横浜開催を契機に、世界に向けて横浜をPRするため、(財)横浜観光コンベンション・ビューローと協力し、CNNで横浜のPR映像を放映しました。

- (1) 放映期間：平成22年11月13日(土)～21日(日)
- (2) 対象地域：ヨーロッパ、アジア、北中南米の各地域
- (3) 視聴可能世帯：約2億2千万世帯
- (4) 放映回数：30秒CMを計44回
(横浜市22回、(財)横浜観光コンベンション・ビューロー22回)



CNNで放映されたPR映像

2 ジャパンタイムズ

APEC横浜開催に伴い横浜を訪れた会議関係者を対象に、ジャパンタイムズ「APEC特集号」に横浜のPR記事を掲載し、国際メディアセンターや市内ホテルに設置しました。

- (1) 配布期間：平成22年11月7日(日)～14日(日)
(各ホテルへの設置は11月13日～14日)
- (2) 配布場所：国際メディアセンター(1,100部)、市内21ホテル(計4,000部)

The image shows the cover of the 'APEC Yokohama Special' magazine. The title is 'APEC Yokohama Special' with the subtitle 'The Attractive Business and Living Environment of Yokohama'. It includes a 'Message from the Mayor' section with a photo of the mayor and a map of the world showing connections to various regions. Other sections include 'Working and Living Well in Yokohama' and 'Eco-focused Initiatives of Yokohama'.

ジャパンタイムズ「APEC特集号」

3 横浜シーサイダー

APEC会議関係者に横浜滞在期間中、会場周辺の商店街・飲食店街へ訪れていただけるよう、日英併記のフリーペーパー「横浜シーサイダー」11月号に横浜の街・商店街の魅力を紹介する記事広告を掲載しました。また、同月号に市長インタビューが掲載されました。

- (1) 発行日：平成22年11月1日(月)
- (2) 発行部数：8,000部
- (3) 掲載内容：APEC開催期間中に短時間での訪問が可能な5地区(野毛、馬車道、伊勢佐木町、中華街、元町)を紹介
- (4) 掲載ページ：見開き2ページ
- (5) 配布場所：観光案内所、インフォメーションデスク、市内31ホテル



横浜シーサイダー 11月号